

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 7月26日更新

事務事業名		道路維持事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	都市建設部	課長名	米澤 俊一
	施策	5	道路ネットワークの充実			所属課	建設課	担当者名	衛藤 文明
	基本事業	15	適正な維持管理の推進			所属班	管理計画班	(内線)	2271
予算科目		会計一般	款 8	項 2	目 2	事業連番 10108	法令根拠	道路法第42条	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		
								成果優先度評価結果	③
								コスト削減優先度評価結果	①

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	地域からの要望や道路パトロール等で確認できた道路施設の維持補修や軽微な改良が必要な箇所等の維持管理の工事を行う。また、道路パトロール車の維持及び技術向上の研修受講・定期的な街路樹及び調整池の管理を行う。平成22年度から街路樹維持事業と道路修繕応急対策事業を統合し1本の事業とした。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	要望・苦情等の連絡等があった場合、現地を確認し、工法等検討し職員で対応できる箇所は速やかに補修するが。その他修繕工事でも出来ない場合は、測量、設計等を行い入札・発注する。その後、工事完了の確認検査、工事費の支払いを行う。
【主な予算費目】	需用費、役務費、使用料及び賃借料、工事請負費、負担金及び交付金、公課費
【意見や要望】	区からの要望も多いが、近年市民からの苦情も多い。議員から直接の要望も多い。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)	道路、水路の補修を緊急的に行った。土木関係の研修会に参加しました。公用車の点検を行いました。	23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		道路維持事業に道路維持補修事業、道路環境整備事業、街路樹維持管理事業を統合。 ・道路、水路維持工事 ・街路樹管理委託 ・公用車管理
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア: 維持工事の件数		工事費等の減による
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	幹線道路・生活道路・管理施設	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		→ ア: 市道路線数
		イ: 本
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	・安全な通行を確保する。 ・沿線の住環境に配慮した道路になる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		→ ア: 苦情件数
		イ: 対応率
		件
		%
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠		
市民からの要望に対する対応、また対応を行った際の整備率を把握する。		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	
① 活動指標	ア	件	94	72	80	90	0	0	0	
	イ									
② 対象指標	ア	本	941	943	950	994	1,010	1,020	1,030	
	イ									
③ 成果指標	ア	件	133	76	180	0	0	0	0	
	イ	%	85.7	75	94	0	0	0	0	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円			2,591				
		都道府県支出金	千円			11,288				
		地方債	千円							
		その他	千円	11,410	13,250	6,700	131	9,000	9,200	9,300
		繰入金	千円							
		一般財源	千円		11,680	34,928	58,969	36,416	42,000	41,900
	(A) 事業費計	千円	11,410	24,930	52,916	61,691	45,416	51,200	51,200	
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	7,147	7,068	7,157	0	0	
	(A)のうち時間外、特別	千円	0	0	64	62	64	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	4	6	12	7	12	4	4	
	延べ業務時間	時間	175	197	7,069	2,340	7,000	0	0	
	(B) 人件費計	千円	700	784	28,134	9,640	28,840	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	12,110	25,714	81,050	71,331	74,256	51,200	51,200	

総トータルコスト
全体計画
～ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	道路維持事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	--------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE) *原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した 維持管理工事は、工事1件1件の単価が違い、一概に数値に表せない部分がある。ただし、H22年度は災害工事があり、予算的に厳しいところがあったため、処理できないところもあった。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 本来なら市民からの要望に対応すべきところであるが、厳しい財政状況において全て対応はできない。	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 予算の増	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 方法はない。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 大型車の通行並びに通行車両の増加に伴い年々道路の傷みも増えてきており、事業費削減の中新規事業は減らしても道路維持についての事業費削減は出来ない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 現在道路パトロールにおいては、嘱託で3名雇用しており、現場の対応方法についての判断は場合によっては正職員での判断が必要である。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 道路利用者は特定の人に限っておらず万民が通行する道路と考えており安全で安心した道路管理は公平・公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 市が管理している道路、水路であるが地域住民の協力を得られれば財政的な負担を抑えられる。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

近年、大型車の通行が多くなり、震動の苦情が増えてきている。厳しい財政状況であり早期に改善できない。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					